

# Oyama

2025年4月7日  
町田市立小山小学校  
校長 三瓶 昌信

町田市小山町944番地  
TEL 797-2733

<http://www.machida-tky.ed.jp/e-oyama/>

## また、新たなスタートです

校長 三瓶 昌信

先週の寒さで桜が散らずに、子供たちの入学、進級に合わせて咲いています。本校の「しだれ桜」も一斉に花開いています。本校2年目を迎えました、校長の三瓶昌信です。よろしくお願いします。

本日102名の新入生を迎え、1～3年、さくらぐみが3学級、4～6年が4学級で合計24学級、675名でのスタートとなりました。学級数の関係で専科が音楽、図画工作、外国語の3名体制となります。

今年度1年間、教員、事務、給食調理・栄養士、用務、その他…全教職員が「Team Oyama」として、子供たちの教育活動に携わってまいります。

繰り返し申し上げてきましたが、子供の教育は学校だけで担えるものではありません。保護者、地域のご支援、ご協力が必要です。些細なことでも気になることは、遠慮なくご連絡ください。また、365日学校公開です。「学校ってね～」 「敷居が高い…」 などとお考えにならずに、いつでもどうぞ！

今年度は「授業参観・保護者会」を2回増やしました。学校公開日や行事も併せて、毎月1回は学校へおいでいただく機会を設けました。お仕事等でご多忙なのは承知しておりますが、ぜひ、学校でのお子さんの様子をご覧いただき、担任や保護者の皆さんと直接交流していただきたいです。特に、保護者同士の交流を大事にしていくように、教職員に指示しました。

子育てには様々な苦勞が付きものです。課題を一人で抱えるのではなく、同じ保護者という立場で話をすることで気持ちが楽になったり、解決の糸口が見つかったりするのではないのでしょうか。私は、保護者の皆様に「我が子」だけでなく、「おやまっこ」全体を愛し、育てていただきたいと考えています。もちろん、学校と協力しながら…。

社会全体の流れを一学校がどうかしようではないですが、大人同士の関係がすっかり希薄となり、子供たちも年々関係が希薄になっています。「仲間」という意識はどこへ行ったのでしょうか。私は小山小だけは子供ももちろん、保護者、地域、学校の仲間意識が強い、濃い集団でありたいと考えています。何卒、お知恵とお力をお貸しください。

### 新年度での変更点

1月の学校だよりから、教育活動等の変更点をお伝えしてきました。今回もいくつか紹介します。

#### 1 学年だよりを学校だよりに統合します。

各学年の情報も盛り込んだ学校だよりにして、学習に必要な持ち物や保護者の協力要請などは、随時「tetoru」や「クラスルーム」を活用してお知らせします。「tetoru」に関してはメール活用と考え、時候の挨拶などは入れずに、必要最低限な文章表現にしようと考えています。

次週の学習予定や持ち物は「クラスルーム」を連絡帳のような活用をして、ICT活用と併せて進めていきます。定着するまではしばらく時間がかかるかもしれません。お知恵をお貸しいただくと助かります。

#### 2 「算数ドリル」は購入しません。

数年前、タブレット導入に合わせて町田市は「ドリルソフト」を購入していただくようになりました。その際、算数ドリルを購入せずにドリルソフトの活用に変更していくという方針を打ち出し、ほとんど学校はそのような対応をしています。本校も今年度より変更いたします。ドリルソフトの活用を高めていきます。

「Qubena」は算数以外にも様々な教科に対応しております。是非、ご覧ください。

#### 3 「きょうみランド」中止します。

地域の方々にご協力いただき、実施してきましたが、参加児童の減少から、今年度は中止することとしました。地域との連携からも残念でなりません。町会の盆踊り、各種の地区行事への参加を強化していくように努めます。（教職員の参加も含め）